

若年性認知症居場所(仕事の場)づくり支援事業

法人・事業所名 : 聖隷福祉事業団 浜北愛光園

○事業概要

利用者の状況(人数・状況等の推移)

利用人数 : 3名

若年性認知症患者(65歳以下)でパン販売等の活動に参加できる方を対象とする

開催日時・実施場所

日時 : 毎週金曜日 11時30分~16時

場所 : 自事業所

パン販売場所 : 11時30分より1時間程度

地域お助け隊 : 地域住民より仕事依頼があった時に自宅等に赴き仕事を請け負う
仕事の例 : 草取り、家具等の移動、部屋掃除等

職員体制

開催日は2名職員が対応する。

認知症リーダー研修受講修了者及び介護福祉士を配置。

周知・連携機関

①浜松市役所内にて、活動内容及び地域お助け隊パンフレットをおき

PRする。

②地域包括支援センター及び介護支援事業所に活動内容等について紹介を行う。

③ホームページに掲載する。

④回覧板等で地域にPRする。

○仕事の内容

①パン販売補助

事業所内で販売しているパンについて、接客対応等を行う。謝礼としてパン販売の売り上げの2%を還元する。

②地域お助け隊

地域住民等からの作業の依頼を30分500円で請け負う。作業で得た全額は活動参加した利用者にとって還元する。

作業内容は草取り、家具の移動、部屋掃除

1か月で得た報酬を利用者に月末まとめて支払う。

○成果や課題

・仕事に関して、当初は職員の介助が必須であったが、徐々に慣れコミュニケーションが取れるようになってきた。また、「ありがとう」という言葉は自信に繋がり次への活力につながった。

・若年性認知症の方々はどこにいるのかの発掘が困難。どの機関がどのように把握していくかが課題。また、若年性認知症の方が使えるサービスをあらゆる制度から調整できる人材育成が課題。

・若年性利用者は確実におり、特に本人というよりはその家族が困っているという事例が多々あった。その家族を支える仕組みや吸い上げる機関は必要だと感じる。

